

こんにちは

うみ議会です



“水の生きものさがし”と“ウッドバーニング”を開催

親子で参加できるネイチャー体験 四王寺県民の森緑の少年団



葉っぱを布に留めてハンマーで叩いて染める「たたき染め」体験



歩みだそう!
次の100年



うみくん みらいちゃん

16ページに関連記事を掲載

新型コロナウイルス感染症対策を行い撮影しています

Koe Meter

声メーター 482
実施中!

議会広報が聞いたみなさんの声
2018.4から

ごへせ

- 議員定数を12議席へ削減 …… ②
- 薬物乱用防止決議文を採択 …… ③
- ワクチン接種を宇美町方式で推進 …… ④
- 主な予算の使い道(コロナ交付金) …… ⑤
- 4月臨時会・6月定例会 …… ⑥
- 一般質問 町政を問う5人が登壇 …… ⑦
- 委員会活動報告 …… ⑬



うみ議会だより
ホームページ
こちらにアクセス!

2021.8.6

No.82

うみ議会だより
6月定例会

議員定数2名削減 6月定例会で可決！

議員定数調査特別委員会 委員長 南里 正秀議員

3月定例会に提出された請願第3号「宇美町議会議員の定数削減に関する請願書」を審査するため、宇美町議会議員定数調査特別委員会を設置し、慎重に審議しました。
第1回目は、近隣自治体の状況報告。
第2回目は、請願者を参考人として招致し、意見聴取。
第3回目は討論および採決。

反対討論

入江 政行議員

議員を減らすことは、民意を切り捨てることになり、議会に声が届かなくなる。町民の多くが、定数削減を求めていると言っている。

丸山 康夫議員

定数を削減して歳費の削減効果は得られるが、若者や女性の進出ができなくなる。議会の多様性がなくなり損失の方が大きい。

白水 英至議員

議会活性化と定数削減を一緒にすべきではない。定数削減は住民にとってマイナスである。

賛成討論

古賀 ひろ子議員

持続可能な地域社会の実現にあたっては、住民の多様な意見を反映しながら合意形成を行う議会の役割は重要。住民から一石を投げられたことを重く受け止める。

飛賀 貴夫議員

校区コミュニティ・自治会の代表10名の方からの署名・捺印された請願は、町民の民意として重く受け止め、尊重すべきである。

黒川 悟議員

議員の不祥事があり、議会が町民に不信を招いて請願が出されたと思う。町民の民意を受け止める。

（賛成5反対7 賛成少数で不採択すべきものと決定）

糟屋地区町議会の状況			
町名	議員定数	人口	
		時点	人数
宇美町	14	R3.2.1	37,300
志免町	14	R3.2.1	46,591
須恵町	14	R3.1.31	28,910
粕屋町	16	R3.1.31	48,286
篠栗町	12	R3.1.31	31,467
久山町	10	R3.2.1	9,184
新宮町	12	R3.1.31	33,694

6月定例会 請願第3号の審議

請願の要旨

町議会議員の定数を14人から12人とする。

請願者 山ノ内自治会長 西山 和俊氏

紹介議員 飛賀 貴夫議員 ほか9名

黒川 悟議員

（賛成6反対6 可否同数で議長裁決により採択と決定）

※議員定数調査特別委員会では、不採択すべきものと決定していましたが、本会議での採決の結果、可否同数のため、議長裁決により採択と決定しました。

6月定例会 追加議案 議員発議

宇美町議会議員の定数を定める条例の一部を改正する条例 宇美町議会議員の定数を14人から12人に改める。

提出者 飛賀 貴夫議員

賛成者 黒川 悟議員

南里 正秀議員

吉原 秀信議員

藤木 泰議員

平野 龍彦議員

（賛成6反対5で可決）



第2回議員定数調査特別委員会の様子

「薬物乱用防止」に 全力を挙げて取り組みます



薬物乱用防止に関する決議を全会一致で可決

今日、覚せい剤、大麻、危険ドラッグなどの薬物乱用は、世界的な広がりを見せています。

人間の生命はもとより、社会や国の安全・安定を脅かすなど、人類が抱える最も深刻な社会問題の一つになっており、10代20代の若年層における大麻乱用の広がりも懸念されています。

また、令和元年10月に現職の議員であった者が、大麻取締法違反で逮捕、有罪判決を受けた事件を、町議会議員一人ひとりが重く受け止め、再び信頼を損ねることのないよう改めて自らを厳しく律し、全力で信頼回復に努めます。

そこで、町議会は、「薬物乱用は絶対にしない・させない・許さない」という強い意志を示し、薬物乱用の防止を強く呼びかけ、関係機関等と一丸となって薬物乱

用防止に向け全力を挙げて取り組むことを宣言した決議文を全会一致で可決しました。

提出者

飛賀 貴夫

賛成者

白水 英至
脇田 義政
黒川 悟
吉原 秀信
藤木 泰



街頭啓発で薬物乱用防止を呼びかけました

宇美町議会では、薬物乱用防止の啓発の取組として、「社会を明るくする運動強調月間」の街頭啓発に参加しました。

7月1日午前7時からJR宇美駅前で実施した街頭啓発では、社会を明るくする運動のリーフレットと併せて福岡県薬物乱用対策推進本部のリーフレットなどを配布しました。



当日配布したリーフレット

街頭啓発の様子

4つの接種方式で順調に推進 新型コロナウイルスワクチン接種

うみまち
HOT TOPICS

新型コロナウイルス感染症対策の切り札として進められているワクチン接種は、5月から高齢者を対象に進められてきました。

初期段階ではコールセンターに予約が殺到し、電話がつかない等、不安な面もありました。

改善を重ね、町内の医師をはじめ医療従事者の方々にご協力をいただきながら、これまでスムーズにワ

クチン接種が進められています。

宇美町のワクチン接種は、主に4つの方法を採用しており、医師・看護師・運営スタッフ・推進本部職員がガッチリとスクラムを組んで運営されています。

議会としても側面からワクチン接種をしっかり支えてまいります。

個別接種

全体の約65%を占める かかりつけ医で安心接種

宇美町医師会のご協力により、町内11の医療機関で実施されています。

かかりつけ医と当日の健康状態やアレルギーなどを相談しながら、安心感を持って接種できることが持ち味の接種方法です。

個別接種できる医療機関

- ・いりえ小児科医院
- ・おかべ小児科クリニック
- ・岡部病院
- ・おがわクリニック
- ・加来循環器科内科医院
- ・粕屋南病院
- ・神武医院
- ・こやま内科クリニック
- ・中川整形外科クリニック
- ・中西内科クリニック
- ・まえだ脳神経外科
(五十音順)

高齢者施設に出向いて実施 施設接種

高齢者施設でのクラスター発生が懸念されている中で、宇美町では高齢者施設に医師や看護師、運営スタッフの計9名程が直接出向いて接種を行っています。

入所者とともに、施設スタッフも優先接種できることが特徴で、クラスター抑制に大きな効果が期待できます。



集団接種

クリニック方式 宇美南町民センター会場

待合所で名前を呼ばれてから別室で予診と接種を受ける接種者移動型の方法です。(クリニック方式)

かかりつけ医で追いつかない接種を補完する役割で実施されています。



高速大名行列方式 住民福祉センター会場

高齢者は座ったままで、医師や看護師が移動してワクチンを接種しています。

特徴は何といてもその接種スピードで、通常の接種と比べて8~10倍の方に接種できます。

多くのメディアに取り上げられ、全国の自治体をはじめ、台湾でも「宇美町方式」の名前で、採用されています。





4本柱で地域経済を活性化

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金

本年度の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金は、約1億7900万円が配分され、議会においても所管委員会から全員協議会そして本会議の中で、使い道を議論してきました。

まずは、住民への生活支援と地域経済を活性化するために事業者への経済的支援を優先的に行うことにな

りました。さらに、感染症予防の側面と将来のデジタル・キャッシュレス社会推進の両面を見据え、またデジタル弱者への対応を含めた有効的な支援策を打ち出しています。

残額は約6600万円あり、今後も行政そして議会とで知恵を出しながら使い道を検討していきます。

水道基本料金を3か月分減免

5826万円

多くの住民が家庭で過ごす時間が増え、水道使用量が増加し、各世帯の負担となっています。また、多くの事業者は収入が減り地域経済への打撃が懸念されています。

そこで水道基本料金を8月請求分から3か月間減免し、住民および事業者への経済的支援が行われます。

水道を使っていないご家庭には同等額のごみ袋を支給します



ごみ袋の申請先
環境農林課 ☎934-2226

プレミアム付き地域商品券を増額

1500万円

毎年ご好評いただいているプレミアム付き地域商品券は、昨年度に引き続きプレミアム率が20%となっています。

本年度は住宅リフォーム工事券も併せて、総額1億8000万円に増額するとともに、**はがきでの申し込みによる抽選方式を採用しました。**



使用期限は
1月31日まで

PayPayでキャッシュレス推進

3724万円

全国各地でキャッシュレス決済の導入が進む中、町独自の取組として、「**宇美町のお店を元気に！最大20%戻ってくるキャンペーン**」を活用し、町内における消費を喚起するとともに、店舗におけるキャッシュレス決済の導入を推進します。

また、利用される方への導入支援として、町内各所で初心者向けPayPay使い方講座が開催される予定です。

将来は、紙ベースの地域振興券と併用して、電子地域振興券の発行も視野に入れての運用が期待されています。



初心者向けスマホ講座

60万円

コロナ禍で外出する機会が極端に減り、特に高齢者の孤立化が懸念されています。

また、スマホに切り替えたくても使い方が難しく、買い替えに二の足を踏んでいる方も多いという声をお聞きし、初心者向けのスマホ講座が実施されます。

「これで安心してスマホが使える」、「講座があると聞いてスマホに買い換えた」という声も聞こえています。

好評をいただいている超初心者コースは既に満員となり、今後は活用講座や10月から新たに超初心者向けの講座が開催される予定です。



臨時会/定例会

工事請負契約の締結を議決 (桜原小学校体育館外壁等改修工事)

4月臨時会

補正予算

※万円未満四捨五入

令和3年度一般会計補正予算
(第2号)

歳入歳出それぞれ1億7129万円を増額、予算総額120億5164万円。
主な補正は次のとおりです。

○実施期間および対象年齢の変更に伴う新型コロナウイルスワクチン接種事業費の増額

○町制施行100周年記念事業基金の廃止に伴う歩み出そう次の100年基金への積立

◆町内店舗へのキャッシュレス決済の推進事業費

◆プレミアム付き地域商品券発行事業補助金

◆は新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用
(全員賛成で可決)

6月定例会

6月定例会は、3日から10日までの8日間の会期で開かれました。

町長から提出された案件は報告2件、人事案1件、工事請負契約案1件、条例案3件、予算案2件で、すべてを原案のとおり可決しました。

また、継続審査の請願1件、委員会発議1件、議員発議2件を可決しました。

工事請負契約締結

桜原小学校体育館外壁等改修工事

○工事箇所

宇美町桜原一丁目1番1号地内

○請負契約額

1億1858万円

○工事請負人

株式会社岩堀工務店
宇美営業所

○落札率

98・55%

工期

契約の効力の発生の日から令和4年3月25日
(全員賛成で可決)

補正予算

※万円未満四捨五入

令和3年度上水道事業会計補正予算(第1号)

新型コロナウイルス感染症の影響による経済支援のため、上水道基本料金を3か月分減免することにより営業収益を5777万円減額補正。
(全員賛成で可決)

令和3年度一般会計補正予算(第3号)

歳入歳出それぞれ1億6211万円を追加、予算総額122億1375万円。
主な補正は次のとおりです。

○低所得の子育て世帯生活支援特別給付金支給事業費
(国の新型コロナウイルス感染症による緊急支援策として実施)

○上水道基本料金の減免にかかる経費を上水道事業会計に繰り出す繰出金

○新型コロナウイルスワクチン接種事業費の増額

問 上水道基本料金減免の効果は。

答 一般家庭、事業者の経済的支援で上水道の減免を実施。また、コロナ終息後につながる支援となればと思っている。
(全員賛成で可決)

条例

宇美町職員の分限に関する手続き及び効果に関する条例の一部を改正する条例

公務能率の維持、確保を実現するため、職員の休職期間を任用期間中3年を限度と定めるもの。
(全員賛成で可決)

人事案の同意

宇美町教育委員会委員の選任
橋本 愛子 氏(新任)

全会一致で承認・可決した議案

令和3年4月臨時会 表決一覧

議案名
専決処分の承認・・・町税条例等の一部改正
令和3年度 宇美町一般会計補正予算(第2号)・・・歳入歳出1億7128万6000円追加し、予算総額120億5164万1000円 新型コロナウイルス感染拡大防止関連事業等

審議した議案と各議員の賛否

令和3年6月定例会 表決一覧

○は賛成 ×は反対を表しています

議案名	議員名											審議結果	討論	
	丸山康夫	平野龍彦	安川繁典	藤木泰	入江政行	吉原秀信	黒川悟	脇田義政	小林征男	飛賀貴夫	白水英至			南里正秀
(請願) 宇美町議会議員の定数削減に関する請願	×	○	×	○	×	○	○	×	×	○	×	○	採択 (可否同数のため 議長裁決)	反対:入江、脇田、白水 賛成:黒川、飛賀
(発議) 宇美町議会の議員の定数を定める条例の一部改正 ・・・14人を12人に削減	×	○	×	○	×	○	○	欠席	×	○	×	○	可決	反対:入江

※古賀ひろ子議長に表決権はありません

全会一致で承認・可決した議案

議案名
工事請負契約の締結・・・令和3年度 桜原小学校体育館外壁等改修工事
宇美町手数料条例の一部改正・・・地方公共団体システム機構が発行する個人番号カード(マイナンバーカード)の発行手数料徴収を町に委託
宇美町職員の分限に関する手続及び効果に関する条例の一部改正・・・休職期間を任用期間中3年を限度と規定
押印見直しに伴う関係条例の整備・・・町民の利便性を図るため、行政手続きにおける押印の廃止を規定
令和3年度 宇美町上水道事業会計補正予算(第1号)・・・収益的収入49万5000円追加し、計7億9758万5000円 収益的支出49万5000円追加し、計7億5485万2000円
令和3年度 宇美町一般会計補正予算(第3号)・・・歳入歳出1億6210万6000円追加し、予算総額122億1374万7000円
(発議)薬物乱用防止に関する決議
(発議)新型コロナウイルス感染症と闘う医療従事者等に対し敬意と感謝の意を表する決議

一般質問 町政を問う5人が登壇!

飛賀 貴夫 議員 ——— 8P 丸山 康夫 議員 ——— 11P

◆町民に寄り添った行政サービスの拡充を

◆魅力あふれる一本松公園(昭和の森)にするために

◆どうなる宇美町の可燃ごみ・し尿の行方

南里 正秀 議員 ——— 9P

◆平成広場(公園)の代替地は
◆「井野山の岩盤水」との災害協定は

黒川 悟 議員 ——— 12P

◆宇美町都市計画用途地域等の見直しの進捗は

入江 政行 議員 ——— 10P

◆学校給食費無償化へ
◆三菱勝田大谷坑中国人強制労働に関し石碑建立について協力をお願い

一般質問とは定例会で行われ、議員が町政全般について、町長などの執行機関の考え方や方針などを問いただすことです。



飛賀 貴夫 議員

町民に寄り添った 行政サービスの拡充を

◆(仮称)デジタル課、 デジタル推進課の新設は

答 脆弱な町村レベルでは時期尚早

問 新たに組織編成されたワクチン接種事業推進本部長の所信は。

また、町長、事業推進本部の職員、特に医療班および総務班は優先接種を受けるべきと考えるが。

答 副町長 最優先課題であるこの使命に気を引き締めて遂行し、組織力を機能的に十分発揮できるよう努力する。

町長含む三役は65歳を超えているので、町民の皆さんと同様に、予約を進めている。

推進本部の職員については、本部で方針を決定し、いち早く段取りを始める。

問 当町での「子どもの命を守る」取組は。

答 こどもみらい課長 柏屋警察署と署管内自治体、児童相談所で児童虐待の未然防止を図ることを目的とした「かすや児童虐待防止ネットワーク」を立ち上

げた。

令和4年度には、うみハピネス内に、子ども家庭総合支援拠点を設置する予定。

問 次代を担う少年が、心豊かに育ち、非行犯罪少年を生まない社会の実現を図るため、各校区コミュニティに青パトの常設配備を考慮されないか。

答 まちづくり課長 今後、地域コミュニティ活動の活性化に伴い、青パトのみならず、活動拠点の環境整備を検討する。

問 2月臨時会において、地域活性化委員会から提出された「宇美交番のJR宇美駅前への移転及び地域の安全安心センターとしての機能拡充を求める請願」が全会一致で採択。その後の進捗状況、今後の行動計画、宇美駅舎事務室および駐輪場の有効活用は。

答 危機管理課長

緊急事態宣言措置の発出で、県警への訪問を控えている。

コロナの感染状況を見ながら県警に伺い、町民から請願を受けたことや町の今後の計画等を説明したい。

答 まちづくり課長

交番の移転、駅舎・駐輪場等の有効活用は、県警やJR九州等の関係機関と連携して計画を策定し、国や県の補助金等の活用を視野に複合的に検討を進める。

問 高齢者の情報格差をなくすため、スマートフォンやタブレット等の操作が苦手な、高齢者支援の取組は。

答 総務課長 7月からスマホ教室を実施。介護予防教室等を利用して、事業を推進する。

問 今後、国が推奨するデジタル化に迅速に対応するため、専門的知識や技術が求められ

るが、(仮称)デジタル課またはデジタル推進課の新設の考えは。

答 町長 脆弱な町村レベルでは時期尚早。時流に遅れることがないよう研究、検討を進める。

問 買い物弱者への支援策は。

答 健康福祉課長

町は、住民主体の助け合い事業を社会福祉協議会に業務委託し、協議中である。

住民主体の助け合い事業に、高齢者の買い物支援を含めたい。

また、移動販売は、商品を目で見て、手に取って選べる利点の他、高齢者の見守りや地域のコミュニティ形成機能も期待できる。

地域交通の問題など買い物弱者対策には、関係各課、民間企業、自治会などと連携して高齢者のニーズや対策の必要性も含め、調査研究を進める。

平成広場（公園）の 代替地は

答 地元と協議、検討が必要



南里 正秀 議員

特集

表決一覧

一般質問

各種委員会活動

問 都市計画道路志免宇美線に伴う平成地区の今後の整備計画について、事業の進捗状況は。

答 都市整備課長

2期工区として、令和8年度の完了予定だが、若干遅れている。今後、用地取得を前提として、井堰の移設、橋梁、道路築造へ順次進めていく予定。

問 用途地域の見直しは。

答 都市整備課長

志免宇美線沿いを第1種住居地域などへの見直しを検討している。

問 土地区画整理事業の見直しは。

答 都市整備課長

土地区画整理事業は、道路や公園などを総合的に整備し、同時に街区の整理、宅地の再配置を行い、残地問題も解消され、有効な方法の一つである。ただし、地権者の理解、

協力が不可欠で、令和2年3月に実施したアンケートでは、地権者の理解は得られていない。今後、志免宇美線工事の進捗状況を見ながら検討していきたい。

問 浸水対策は。

答 都市整備課長

平成地区の道路冠水については、地元自治会や周辺住民からも早急な対策を強く求められている。

排水施設を計画する際は、水路の負荷を軽減する対策を県に要望している。

問 住居表示整備は。

答 都市整備課長

住居表示未整備地区は、井野、平成、辻荒木の二部。平成地区は志免宇美線との関係で時期等の協議・検討が必要となるため、井野地区を先行して実施することも選択肢の一つと考えている。

問 平成広場（公園）は代替地の確保が望まれるが。

答 町長

平成広場は、志免宇美線道路用地として昭和62年に購入。地元の要望があり、現在まで、地域活動や子どもたちの遊び場などに活用されてきた。工事着工までは、今まで通り地域で利用できるよう県と覚書を締結している。

今後は、志免宇美線事業の進捗状況や区画整理事業等の可否、現在地の有効活用等、さまざまな角度から、相互に協議・検討を重ねていく必要があると考えている。

「井野山の岩盤水」との災害協定は

問 一本松公園の「河原のしずく」は災害時に利用できるのか。太陽光発電等の非常用電

源は。

答 上下水道課長

非常時の応急給水として利用していくが、現在、停電時は利用できないため、太陽光発電や発電機接続について調査・検討する。

問 「井野山の岩盤水」と災害協定を締結し、非常時の飲料水確保を。

答 危機管理課長

土砂災害警戒区域内に位置するため、災害協定締結は難しいが、断水等の一時的な水の給水には役立つため、有効活用ができないか所有者と協議したい。



井野山の岩盤水

学校給食費無償化へ



入江 政行 議員

【答】 財政的に給食費無償化は厳しい

問 学校給食費の無償化については、現在、給食費を無料にする自治体が増えていると同時に、2人目は半額、3人目は無料など保護者負担を軽減する自治体もある。

また、憲法第26条において「義務教育は、これを無償とする」とされている。

文科省の「子どもの学習費調査」2016年度調査によれば、実習材料費、修学旅行費などの校納金は、公立小学校で年額約10万円、公立中学校で年額約18万円。

学校給食費は、小学校で月額4343円、中学校で月額4941円となっている。

当町を含む糟屋地区1市7町の学校給食の現状は。

答 学校教育課長

学校給食の現状は、当町の小学校は自校式給食、中学校は選択式の弁当給食。

古賀市と粕屋町の小学校はセンター方式給食、志免町と篠栗町と新宮町は自校式給食。須恵町と久山町の小学校は自校式給食、中学校は弁当である。

また、糟屋地区内の給食の無償化については、検討するにも至っていない。

問 文科省は、学校給食費の徴収状況に関する全国調査を実施した。(H17年度調査)

この結果、全体の1.0%に当たる約9万9千人、年額約22億円が学校給食費未納であった。

原因は、保護者としての責任感や規範意識の欠如61%、保護者の経済的な問題33%とされている。学校給食費未納は、学校から見える子どもの貧困のシグナルと見るべきである。

食育基本法では、子どもたちが豊かな人間性を育み、生きる力を

身につけるためには、何より「食」が重要だとされている。

当町の学校給食費未納の状況は。

また、義務教育無償の原則に従い、学校給食費は無償にすべきと考えるがどうか。

答 学校教育課長

学校給食費未納の割合は、小学校で0.49%、中学校では未納者はいない。

給食費の無償化にはいくつかの問題点がある。財政的な面では、食料費が年額約1億7千万円かかり、無償化については非常に厳しいと思う。

答 教育長 学校給食法において、給食に係る経費は、施設・設備運営に関する経費を学校の設置者が負担、食料費は給食を受ける児童生徒の保護者が負担するよう定められている。

経済的に困りの保護者には就学援助制度により給食費の支援を

実施している。

教育費無償化の拡張、特に学校給食費の無償化については、多額の経費を要することから、非常に厳しい現状にある。

三菱勝田大谷坑中国人強制労働に関し石碑建立について協力をお願い。





丸山 康夫 議員

魅力あふれる 一本松公園 (昭和の森) にするために

答 全体計画を審議する 審議会を設置

問 今後、民間の活力や資金を生かした整備運営、管理が望まれていくと思われる。今後の運営方針や整備計画を審議検討する機関は設置されているのか。

答 都市整備課長
一本松公園の全体計

問 昨今のキャンプブームそしてコロナ禍で一本松公園は多くの来場者で賑わいを見せている。さらに魅力溢れる一本松公園にしていくために今後の整備・運営方針を問う。

答 一本松公園の利用状況及び課題は。

答 都市整備課長
平成31年度は、最も多い日で約7百人が利用している。公園面積が80ヘクタールと範囲が広く、施設管理ができない。また、路上駐車や利用者による炭やごみの放置にも苦慮している。

問 画や整備運営に関して審議する審議会などは設置していない。

問 今後、(仮称)昭和の森整備計画審議会を設置することを提案したいが町の考えは。

答 都市整備課長
これまで、一本松公園基盤整備懇談会を設置し、トイレ整備を行ったが、次のステップとして一本松公園の全体計画や管理運営を審議するための審議会を設置する。整備運営に関してもキャンプ用品のメーカーや地域の事業者等の民間活力を生かせるよう検討する。



昭和34年の一本松
昔も今も住民の憩いの場として
愛され続けている

問 宇美町の可燃ごみは、須恵町外二ヶ町清掃施設組合に委託処理されており、宇美町と志免町はオプザーバーとして運営協議に参加することはできない。

問 RDF処理は、令和11年で終了し、新たに5町の枠組みで焼却施設の建設が進められていくが、現状では計画の策定や協議の場に加わっていない。

答 早急に協定書を締結し、計画段階から5町の枠組みを形成すべきだと思いが見解は。

問 宇美町の可燃ごみは、須恵町外二ヶ町清掃施設組合に委託処理されており、宇美町と志免町はオプザーバーとして運営協議に参加することはできない。

問 RDF処理は、令和11年で終了し、新たに5町の枠組みで焼却施設の建設が進められていくが、現状では計画の策定や協議の場に加わっていない。

答 早急に協定書を締結し、計画段階から5町の枠組みを形成すべきだと思いが見解は。

問 須恵町外二ヶ町清掃施設組合は、し尿処理は「酒水園」という処理施設で行っているが、施設が老朽化していると聞いている。

答 将来を見据え、し尿処理施設の運営と併せて、リサイクルセンターの運営も5町での広域運営を行っていくことが、経費削減面でも大きな効果を生んでいくと思いが見解は。

問 宇美町の可燃ごみは、須恵町外二ヶ町清掃施設組合に委託処理されており、宇美町と志免町はオプザーバーとして運営協議に参加することはできない。

問 RDF処理は、令和11年で終了し、新たに5町の枠組みで焼却施設の建設が進められていくが、現状では計画の策定や協議の場に加わっていない。

答 早急に協定書を締結し、計画段階から5町の枠組みを形成すべきだと思いが見解は。

問 宇美町の可燃ごみは、須恵町外二ヶ町清掃施設組合に委託処理されており、宇美町と志免町はオプザーバーとして運営協議に参加することはできない。

問 RDF処理は、令和11年で終了し、新たに5町の枠組みで焼却施設の建設が進められていくが、現状では計画の策定や協議の場に加わっていない。

答 早急に協定書を締結し、計画段階から5町の枠組みを形成すべきだと思いが見解は。

問 宇美町の可燃ごみは、須恵町外二ヶ町清掃施設組合に委託処理されており、宇美町と志免町はオプザーバーとして運営協議に参加することはできない。

問 RDF処理は、令和11年で終了し、新たに5町の枠組みで焼却施設の建設が進められていくが、現状では計画の策定や協議の場に加わっていない。

答 早急に協定書を締結し、計画段階から5町の枠組みを形成すべきだと思いが見解は。

答 環境農林課長
今回は、組合側から2町の加入に対して前向きに検討したいとの話をもらっている。5町の枠組みの早期実現を強く感じているので、強く要望していきたい。



黒川 悟 議員

宇美町都市計画 用途地域等の 見直しの進捗は

答 スピード感を持って取り組む

問 平成30年9月議会で用途地域見直しについて質問したが、今日までの進捗は。

答 都市整備課長

令和元年度に用途地域指定区域外における計画案を策定し、有識者による懇談会まで終了している。

この計画案に基づいた関係者への説明会を予定していたが、コロナ禍の影響により見送っている。

問 町の都市計画に関する基本的な方針は。

答 都市整備課長

町の基本的な方針は都市計画マスタープランとなるが、概ね20年先を見据えて策定している。

また、5年毎に都市計画基礎調査を実施し、都市計画マスタープランを基本に用途地域の見直しを行っている。

問 住宅地域で、いまだに用途地域未指定箇所があるが。

答 都市整備課長

未指定箇所に住宅系の用途を指定することにより、環境および利便性の向上につながる。

また、用途地域を指定しないことで、利用目的の選択肢を広げ、土地開発における建物用途等の規制緩和ができ、町の都市としての発展を促すことにつながる。

どちらを優先すべきか検討してきたが、基本的には住宅系の用途を指定する方向で見直しを行っている。

また、用途地域を指定する場合は、土地の利用規制が発生するため、所有者等に説明し、合意形成および理解を得ることが必要。

問 砥石場地域の隣接地で工場の建設が行われ、造成当初からトラブルが頻発しているが、用途地域の指定があればトラブルはなかったのでは。

答 都市整備課長

住宅系の用途を指定していれば、建築基準法では、50平米を超える工場建設はできないため、トラブルはなかったと推測される。

問 用途地域は、良好な都市環境を形成することを目的とするため、宇美町環境基本条例の一環ともいえるが。

答 都市整備課長

環境基本条例の目的達成において、用途地域の整備は必要不可欠である。

用途地域により、住宅地、工業地、商業地等それぞれに合った環境が守られるため、環境基本条例の目的である環境の保全を計画的に推進するための入口であり、基本として位置づけられている。

問 用途の混在を防ぐことで、住環境も整備され、人口の流入も期待できる。同時に企業を誘致しやすい環境ができれば、地元の雇用、住宅の住み替え等にも期待できると思うが。

答 町長

用途を指定することは、住宅地では住みやすさの向上につながり、商業地・工業地では、事業者にとっても効果的な活動が可能となり、移住人口の増加、企業の誘致等による進出にも拍車がかかり、まちづくりの観点からも有効な方策である。

用途地域の見直しに際しては、土地所有者の財産活用等に規制がかかるため、最大限の配慮をし、スピード感を持って取り組むたい。



Topics 一本松公園(昭和の森)利用計画

都市整備課報告

猫石側トイレ供用開始・料金所設置計画

猫石側トイレが3月末に供用開始された。

本年は、キャンプとバーベキューの利用者が増え、違法駐車、炭・焼き台の放置などのマナーの悪さが浮き彫りになっている。

このため、繁忙期である夏季期間までの間、利用規制などの対応に警備員配置を検討している。

また、料金所設置については、治安の向上に有効な駐車場ゲートの設置方法や活用方法など、将来的な整備方針に柔軟に対応できる能力を有する事業者を公募型プロポーザル方式により募集する予定。

事業者が決定後、試行、周知期間を経て、10月より料金徴収ができるよう進める。



一本松池横のゲートは閉じられていますが公園自体は開放されています



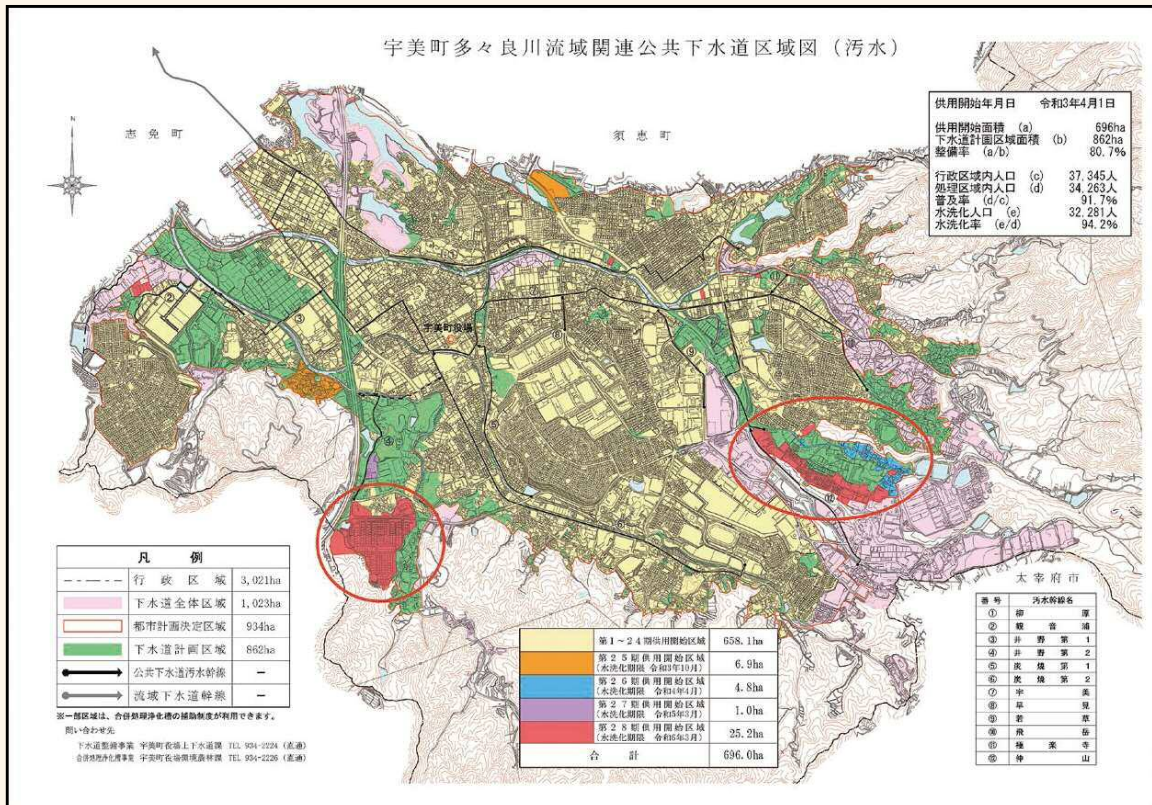
マナーを守って利用しましょう

Topics 下水道供用開始区域

上下水道課報告

令和2年度の下水道工事は障子岳南3丁目・4丁目地区と貴船5丁目地区(下図の赤丸部分)の合わせて25.2ヘクタール。これにより公共下水道の築造工事に関して供用開始面積は696ヘクタールで、事業認可区域862ヘクタールに対する整備率は80.7%。

また下水道普及率91.8%、水洗化率は94.2%となった。



特集

表決一覧

一般質問

各種委員会活動

町内の感染防止対策関係

事業費計見込額
約1億8707万円

電子書籍導入事業	約2730万円
避難所環境整備事業	約6630万円
感染対策用資機材収納倉庫整備事業	約3800万円
町民活動活性化拠点整備事業(中央公民館・地域交流センター)	約2670万円
感染防止施設環境対策事業(役場本庁舎)	約2100万円
感染防止施設環境対策事業(地域交流センター)	約180万円
新しい生活様式における運動推進事業	約92万円
障害者総合支援事業費補助金(地域活動支援センター)	約5万円
確定申告会場感染防止対策事業	約240万円
中央公民館・住民福祉センター感染防止対策事業	約260万円



事業費合計

約5億8817万円

※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金以外の国庫補助金、県補助金、町単費を含む。
※決算前のため見込額として計上。

令和2年度臨時交付金配当額

約5億5104万円

このうち令和3年度への繰越事業費

約2931万円

- ①新型コロナウイルス感染防止施設環境対策事業(学校施設等)
- ②感染対策用資機材収納倉庫整備事業

「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」は、国が、令和2年度に新型コロナウイルス感染拡大を防止するとともに、感染拡大の影響を受けている地域経済や住民生活を支援し、地方創生を図るために創設した。それを受け、町は、事業継続や雇用維持への対応を後押しするとともに、「新しい生活様式」等への対応を図る観点から、小規模事業者応援給付金給付事業、学校の遠隔・オンライン学習の環境整備事業および町立図書館における電子書

籍導入事業など計27事業を実施し、その事業費に本交付金約5億5104万円を充当した。

議会では、厚生文教常任委員会にて事業(案)の報告を受け、全員協議会で慎重審議を行い、定例会本会議で事業費を含む予算を可決した。その後、速やかに事業実施が進められた。

この度、町執行部より実績報告がなされ、適切に執行されたことを確認した。


事業者への支援や地域経済の活性化関係

事業費計見込額
約1億4160万円

小規模事業者応援給付金		約7290万円
休業要請協力店舗等協力金		約610万円
プレミアム付き地域商品券発行事業		約750万円
町内福祉施設応援給付金		約1660万円
新型コロナウイルス感染防止対策実施事業者協力金		約3370万円
飲食店利用促進事業		約480万円

小中学校等における感染防止対策関係

事業費計見込額
約2億150万円

遠隔・オンライン学習の環境整備事業		約1億2810万円
学校の臨時休業に伴う学習等への支援事業		約1640万円
学校保健特別対策事業費補助金		約2700万円
新型コロナウイルス感染防止施設環境対策事業(学校施設等)		約2130万円
修学旅行における感染対策事業		約50万円
修学旅行キャンセル料等補助金		約10万円
公立学校情報機器整備費補助金		約30万円
子ども・子育て支援交付金(放課後児童クラブ)		約780万円
障害者総合支援事業費補助金(放課後等デイサービス)		約0.7万円

住民生活の支援関係

事業費計見込額
約5800万円

子育て世帯応援給付金		約3240万円
子安のまち出産子育て応援給付金給付事業		約2560万円

議会広報

インタビューシリーズ

第2弾

表紙にも掲載しています

子どもたちの笑顔とそれを支える方々に
スポットを当てていきます



緊急事態宣言も解除されて久しぶりの活動再開に
みんなワクワクしています

年間スケジュール(令和3年度)

- 6月 たたき染め体験
- 7月 水の生きものさがしとウッドバーニング
- 8月 昆虫さがし
- 9月 森林パトロール(ネイチャーラリー)
- 10月 森林パトロール(森林整備・清掃)
- 11月 県内視察
- 12月 餅つき大会
- 2月 シイタケ栽培体験



たたき染めや自然観察の講師をはじめ多くの
ボランティア指導員の方々が緑の少年団活動を支えています



新入団員募集中です!

- ◆対象者 小中学生
- ◆活動 第三日曜日の10時00分～12時30分
- ◆場所 四王寺県民の森センター
- ◆お問い合わせ・連絡先(県民の森センター)
☎092-932-7373

福岡県立四王寺県民の森緑の少年団

昨年の6月に日本遺産「古代日本の『西の都』～東アジアとの交流拠点～」に追加認定された「大野城跡」を有する四王寺山は、明治百年記念を機に整備され、昭和51年に福岡県立四王寺県民の森としてオープンしました。

緑の少年団も開園と同時に結成され、今年で44年を迎えます。

宇美町、太宰府市、大野城市を中心に38人の団員が、森林パトロール、キャンプ、餅つき大会等、緑に親しみながら、自然や歴史を学ぶ活動を行っています。



以前の緑の少年団活動は団員のための活動でしたが、3年ほど前から、家族と一緒に様々な活動が体験できるファミリー参加型になっています。

子どもたちと過ごす時間はとても短く貴重です。四王寺山の豊かな自然を子どもと一緒に満喫してみませんか。



3月21日の活動で、桜の庭にウワバミザクラの記念植樹を行いました。

将来四王寺山を訪れたときに、自分が植えた樹木が大きく育っているのを見られるといいね。

議会からのお知らせ

議会を傍聴しませんか!

宇美町議会では新型コロナウイルス感染症対策に取り組んでいます。

6月議会では、22名の方が傍聴に来られました。

議会は年4回(3月・6月・9月・12月)に定例会が開かれます。
役場3階の傍聴席入り口で住所・氏名を記入しご入場ください。

次回の議会は9月2日に開会予定です。

詳しくはこちらまで
お問い合わせ下さい

宇美町議会事務局
☎092-934-2248

議会だよりへのご意見・ご感想をお待ちしております。

議会事務局の
メールアドレスです

gikai@town.umi.lg.jp

【発行責任者】

議長 古賀 ひろ子

【議会広報常任委員会】

委員長 丸山 康夫

副委員長 平野 龍彦

委員 入江 政行

安川 繁典

南里 正秀

飛賀 貴夫

Gikaiboutyou Meter

議会傍聴メーター

2018年3月議会から議
会傍聴に来られた人数
です。

346